

令和7年度 体力向上における各校の取組みと成果(小学校)

鯖江市

教育委員会

No	学校名		項目	具体的な取組み	成果
1	惜陰	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週2回の業間体育では、持久力をつけるエンドレスリレーの他に低学年はケンパリングや短距離走、高学年は大縄など学年に応じた活動を実施した。	様々な動きの活動を入れることで、体づくりにつながった。学校評価において、90%以上の児童が「体づくりに一生懸命取り組んでいる」と回答した。
2	進徳	小学校	本校の体力向上の取組みについて	運動の習慣化を目指した業間体育	業間体育の時間を活用し、火曜日はリレー、木曜日は大縄活動に取り組んだ。雨や冬の期間には、室内での短縄を行っており、運動の習慣化につながっている。
3	鯖江東	小学校	本校の体力向上の取組みについて	毎週木曜日の業間の時間を利用して、5分間走や縄跳びを年間を通して継続的に実施した。	従来のカードを見直し、「はぴりゅうスポーツ広場」を活用した活動へと改善したことで、児童が主体的に取り組む姿が多く見られた。その結果、持久力の向上が見られるなど、体力面で一定の成果が確認できた。
4	神明	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	週2回の業間体育では、体育委員が放送で外遊びを呼びかけ、教員と共に運動を楽しんだ。荒天時には、全校でパワフル体操(神明小独自のストレッチ&体幹トレーニング)に取り組んだ。	週2回の業間体育では、校庭や体育館で楽しく運動する児童が増加した。また荒天時でも、パワフル体操に全力で取り組むクラスが増えた。学校評価では、休み時間に進んで運動した児童は86%だった。
5	鳥羽	小学校	本校の体力向上の取組みについて	学校行事を活用した体づくり 体育的行事(体育大会・マラソン大会・なわとび大会等)と年間指導計画を関連させて指導し、それに向けた練習を計画的に行うこと。また場の工夫に努め児童の体力向上を図る。	業間運動とあわせ、体カテストやマラソン大会において持久力を維持・向上することができた。高学年においては、連合体育大会に合わせて陸上競技を練習することで好成績を出すことができた。

6	中河	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	持久走記録会や校内なわとび大会などの体育的行事の前に、持久走やハの字跳び、単縄での運動を集中的に業間活動(パワーアップタイム)に取り入れる。	2学期に行った全校アンケートで、「体育などでめあてに向かってがんばった」と答える児童は、95.3%であった。業間活動においては、期間を絞って行ったことで、児童がめあてをもって意欲的に運動に取り組むことができた。
7	片上	小学校	本校の体力向上の取組みについて	グラウンドでの持久走 ○体育館でのSAQトレーニング ○短縄跳びと大縄	SAQのミニハードルやラダーなどを継続した結果、近年の課題であった立ち幅跳びにおいて県・市平均を上回る学年が増えた。また、反復横跳びでは全ての学年が県・市平均を上回った。
8	立待	小学校	本校の体力向上の取組みについて	週1回の業間運動 なわとび・マラソン (はぴスポに記録記入) ・昨年度の反省を受け、年間を通して継続的に実施	体力テストの20mシャトルランでは、県や市の平均を上回る学年が増えた。マラソン大会では、自己記録更新児童が多数見られた。また、体育的行事の保護者参観や長期休業中のはぴスポ利用を通して、家庭での体力向上への関心を高めることができた。
9	吉川	小学校	本校の体力向上の取組みについて	体育的行事と年間指導計画の連動	体育的行事と年間指導計画を関連させ、各領域の運動を通して児童の体力向上を図った。例えば、体育大会や連合体育大会前には、走・跳の運動や陸上運動を取り入れ、児童が意欲をもって取り組めるよう授業内で指導した。マラソン記録会やなわとび大会前は体づくり運動とし、児童の記録向上を目指し指導した。

10	豊	小学校	児童生徒の運動習慣の育成について	体力テストの成果と課題を学校保健委員会場で共有する場を設け、プレルエリアを新設した。	児童一人ひとりが自身の体力を見つめ直す機会を提供することができた。プレルエリアを設けることで、雨の日でも、体育館に設置したジャンプチャレンジと玄関前に設置した握力チャレンジに取り組む児童が多く見られた。
11	北中山	小学校	本校の体力向上の取組みについて	火曜日と木曜日の業間にパワフルタイムを設け、運動する時間(10分間)を確保する。 (晴れ:長・短距離走、雨:縄跳び)	5・6年男女ともに50m走とシャトルランで県と市の平均を大幅に超えることができた。特にシャトルランは平均より20回以上を上回る学年があった。
12	河和田	小学校	本校の体力向上の取組みについて	運動記録カードを作り、前年度の、マラソン記録会のタイム、短縄の技巧跳びの記録や短距離走の記録を記入し、今年の自分のめあてを明確にさせる。	マラソン記録会では自分のめあてに向かって意欲的に体育の授業に取り組む姿が見られた。体力テストでは、20mのシャトルランの記録が多くの学年が男子女子ともに市平均を上回ることができた。